

近畿大学附属広島高等学校・中学校東広島校 カンコーくるくるダンスコンテストにてグランプリ受賞 ～創部からわずか 2 年のダンス同好会、初の快挙！！～

近畿大学附属広島高等学校・中学校東広島校（広島県東広島市）は、菅公学生服株式会社（岡山県岡山市）が主催する Web ダンスコンテスト（第 4 回カンコーくるくるダンスコンテスト）の「部活動部門」において、最優秀の賞にあたるグランプリを受賞しました。

つきましては、平成 27 年（2015 年）3 月 20 日（金）、本校にてグランプリ受賞の表彰式が行われ、賞状および記念品（オリジナルユニフォーム）が贈呈されます。



グランプリを受賞したダンス動画の様子
（本校教室にて撮影）

【本件のポイント】

- 東広島市内の中学校で初めて発足したダンス同好会が、創部 2 年でグランプリを受賞
- 中学・高校の学年を越え、部員がダンスで学校の良さや個性を表現

【表彰式の概要】

- 日 時：平成 27 年（2015 年）3 月 20 日（金）14：00～14：30
- 会 場：近畿大学附属広島高等学校・中学校東広島校
（東広島市高屋うめの辺 2）
3 号館 1 階 大会議室
- 出席者：菅公学生服株式会社
広島営業所所長 藤原 孝一 氏
近畿大学附属広島高等学校・中学校東広島校
校長 前 眞一郎
ダンス同好会 顧問 小谷 啓太（英語科教員）
部員 26 人（高校 5 人・中学校 21 人）

【近畿大学附属広島高等学校・中学校東広島校 ダンス同好会について】

平成 25 年(2013 年)4 月、東広島市内の中学校としては初めてとなるダンス同好会が発足。顧問には「京都 LIVE KIDS 19th ダンスコンテスト」優勝、京都市長賞グランプリ受賞などの経歴を持つ英語教師、小谷 啓太が着任しました。当初は中学校から 8 人、初心者ばかりの部員が日々練習を重ね、半年後の 10 月、地元のイベント「西条酒祭り」にて初ステージを迎えました。



近畿大学附属広島高等学校・中学校東広島校 ダンス同好会

今回の受賞を受け、顧問の小谷は以下のようにコメントしています。

「学校生活の楽しい雰囲気を壊さないようにしつつ、きちんとしたダンスの技術を習得し、ていねいに踊ることができるよう徹底指導しました。また、東広島校の雰囲気がよく伝わるように撮影の場所や角度などを研究したり、場面転換の流れを自然に繋ぐために根気よく撮影を行ったりしました。

本コンテストの作品を作るにあたっては『生徒たちのいきいきとした学校生活の表現』という趣旨もあり、厳しくも楽しみながら生徒と共に作品をつくりました。中学・高校の学年を越え、協力し合って学校の良さや個性を生かすことができたと思っています。」

【カンコーくるくるダンスコンテストについて】

菅公学生服株式会社は、制服・体育着の製造だけにとどまらず、子どもたちの夢や学びを支援する活動を行っています。本コンテストも、文部科学省学習指導要領改定によるダンス必修化を受けて、学校でのダンス授業を応援するために開催され、今年で 4 回目となります。

コンテストの審査は、各動画への投票総数と審査員による投票で行われます。第 4 回目となる今回のコンテストでは、審査員のひとりに公益社団法人日本ストリートダンススタジオ協会所属・松永卓也氏を審査員に迎えて行われました。松永氏は、世界各国でのショーや舞台に多数出演するダンスチーム「EL SQUAD」のメンバーで、日本でも数々の TV 番組出演や「JAPAN DANCE DELIGHT vol. 18 FINAL」特別賞といった数々のコンテスト受賞歴を誇るプロダンサーです。

審査員からは「皆楽しそうで、いきいきとしていました。構成も工夫されていて素晴らしかったです。日常の教室の風景も演出されていて思わず笑ってしまいました。」とコメントがありました。



プロダンサー・松永 卓也氏